



祖母、母、孫三代でお詣り②



祖母と孫の祈り

黄、赤、白、緑色の五徳旗
一步境内に入ると、皐月
の薰風に大黒旗がはためき、
善男・善女、老若・男女を
歓迎しています。日蓮宗が
開宗されて七五七年の護法
報恩会と大黒天大祭が、青、



住職賞の高森さん

の団扇太鼓の中巣修されました。
鬼子母神大祭は、お子様
も小さな手を合せ一生懸命
にお参りし、怖い形相をし
た鬼子母神様を不思議そう
に眺めている姿もありまし
た。この大祭がご縁で未来
のお寺を担つていくお子様
もいるのではないかでしょう
か。心強く思います。

お上人様の木剣の音高々
と、加持祈祷で皆様の頭・
肩・背中にふれていただき
心の重荷が少々おりたよう
な気分になり、ありがたく
心より感謝いたします。

最後に英知上人のお言葉
として、慈悲（愛慈しみ）
の心を持たなければ、円満
な家庭を治めることはでき
ない。とお話になりました。
最前列にいるお子様にも
優しい言葉をかけられ、子

ど、加持祈祷で皆様の頭・
肩・背中にふれていただき
心の重荷が少々おりたよう
な気分になり、ありがたく
心より感謝いたします。

供たちは一心にうなずきか
えしていました。
優しいほほえましいお上

大黒旗・五徳旗が歓迎

人の姿を垣間見ていた
だいたような気がいたしま
した。
合掌

が飾られた圓頓寺本堂にて
行われました。

受付も混雑しましたが、
ひと段落したころ護持会事
務局長阿蘇品宗道さんの司
会・進行で始まり、護持会
会長山下とし子さん、婦人
会会长瀬口ミス子さんの挨
拶がありました。

半鐘がなり、続いて大太
鼓が天空に響き渡り、檀信徒
により団扇太鼓がたたかれ、『南無妙法蓮華經、南
無妙法蓮華經』と唱和され
るなか、導師の住職上人、
副住職ら六名のお上人の出
仕で、立教開宗会法要が當
まれました。読経が響くな

午前十一時、大黒尊天大祭法要が行われました。孫代々後世に至るまで「現世安穏」のご守護をいただきことができる「妙法三徳の功力」が心身に蘇生される大変ありがたい儀式と伺つ



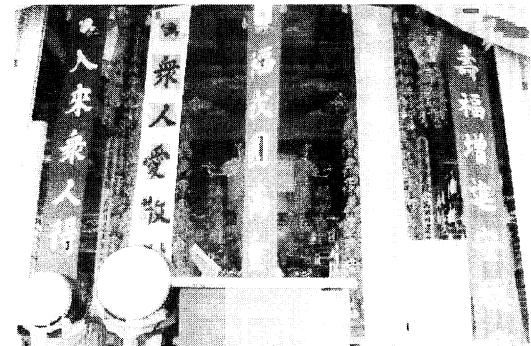
立教開宗法要の式衆

か婦人会代表三名による供膳の儀がありました。日蓮大聖人様・ご先祖様へ報恩供養等の特別祈祷、回向とありました。

午後一時、本堂には大太鼓が響き渡りました。入来衆人得七宝と祈祷があり、大黒会世話人が「打ち出の小づち」を振られ、開運福引がはじまりました。第一部は全員にいろんな賞品が当たりました。第二部では、個人様、企業様から提供による盛りだくさんの賞品が当たる特別賞です。今年は、副住職賞として子供特別賞がありまして、ゲーム機が当たった子供さんがありました。当たらなかつた子供

会の方々が用意されたおとぎをいただき、福引が行われる本堂へ向かいました。午後一時、本堂には大太鼓が響き渡りました。入来衆人得七宝と祈祷があり、大黒会世話人が「打ち出の小づち」を振られ、開運福引がはじまりました。第一部は全員にいろんな賞品が当たりました。第二部では、個人様、企業様から提供による盛りだくさんの賞品が当たる特別賞です。今年は、副住職賞として子供特別賞がありまして、ゲーム機が当たった子供さんがありました。当たらなかつた子供

さんにお菓子が、そして全員に「お守り」がプレゼントされました。特別福引も歓声と拍手のうちに進み、最後の住職賞になりました。私は周りの人から「六十三番」と、自分が持つ福引券の番号を言いました。



本堂に掲げられた五徳旗

境内や護持会会館での農

和食亭
榮太郎
TEL0968-43-8080

山鹿市山鹿郵便局となり

マルカメ醤油・味噌
灯篭しょくろしょくろ

山鹿市中1000-2
☎ 44-3131

圓頓寺の六大行事のひとつ
風薰る爽やかな五月三日、



婦人会会長賞の前田さん（右）

植木町一木 前田 玲子

産物、婦人会手作りの大黒もち、大黒赤飯、家庭用品販売なども賑わいました。私が行つたときには大黒もちは売り切れており、大黒

赤飯を求めました。

ご参詣の皆様は、終始にこやかに過ごされていた和やかな一日でした。

南無妙法蓮華經

思いがけない婦人会会長賞

立教開宗七五七年法要、大黒尊天大祭が賑やかに執り行われました。特にこの行事は、午後の『開運福引』を誰もが期待し楽しんで参詣されるもので、今年も福岡県の妙教寺から村上総代さん始め十名ほどの方がご参詣をいただき、ありがとうございます。私は当日、「おとき」当番でしたので早めにお寺にきて、婦人会の方々と共に昼食の準備にかかりました。

十時三十分から、英知上人を導師に六名のお上人様

のご出仕で、立教開宗護法報恩会が行われ、読経中の婦人会会長さんら三名による供膳の儀、和田純夫さんから「日蓮宗お勤め聖典」一一〇〇冊の奉納がありました。

続いて大黒尊天大祭が行われ、力強い荒行僧六名の読経の中、ご宝前に安置された親大黒様、子大黒様一体一体を英知上人による「洗体清め祈祷」、「大黒天法樂修法」や、参詣者が祈願した特別祈祷が行われました。

前日から婦人会、当番の方々が準備された心のこもつた「おとき」をいただきながら、思い思いに午後の福引のことなど楽しく語り合いました。急いで片付けを終え全員本堂に集まり、いよいよ始まりです。

建設業

砂利採取販売業
コンクリート二次製品製造販売

有限会社 阿蘇品組

代表取締役 阿蘇品 豊

山鹿市中483
電話(0968)44-7815

電気設備工事設計施工

有限会社 中原電機商会

代表取締役 中原徳男

熊本県山鹿市栄町298
電話(0968)43-2087

今年は例年ないパフォーマンスも取り入れられ、本堂の正面入り口に掲げられた五本の「のぼり旗」に染め抜かれた、「圓頓寺大黒さまくらしの五徳」を副住職が朗読、解説され、世話人の方が打ち出の小づちを五回大きく回されました。その後世話人の方が景気づけにお神酒を口に含まれ、準備万端整い開始です。最初は、全員空くじなし



手作りのおとぎをいただく

の抽選会で番号を読み上げられるたびに歓声が上がり、賞品に一喜一憂の笑いと拍手の渦がわきました。次はいよいよ特別賞の抽選。各方面やお檀家からご提供いただいた賞品が色々と目の前に並べられています。お互いに自分の番号札を握りしめながら、胸をわくわくドキドキさせて待ちました。あちこちで笑いと拍手の連続、包装紙や袋の中身を確かめあつては「良かったですね」と喜び合いました。その後『四十六番』という係りの方の声に、自分の耳を疑いました。そして「おめでとうございます」の声、自分の番号でした。

婦人会長様よりご提供の美しい蘭の鉢『デンドロビューム』

が咲き揃っています。しかも幸運(?)にも原稿用紙付きでいただき、本当にありがとうございました。特別賞(注・信行会会長賞)をいただき、重ね重ね御礼を申し上げます。いつまで大切に育てて美しい花を咲かせたいと思います。

最後になりましたが、今年はもうひとつ、副住職賞も大変に育てて美しい花を咲かせたいと思ひます。ム』という名の可愛らしい花が咲き揃っています。しかも幸運(?)にも原稿用紙付きでいただき、本当にありがとうございました。特別賞(注・信行会会長賞)をいただき、重ね重ね御礼を申し上げます。いつまで大切に育てて美しい花を咲かせたいと思ひます。



子供特別福引参加の子供たち

くつ・はきもの専門店



銀鳥

やまが中町商店街
☎ (0968) 43-2282

お食事処

花見坂
HANAMIZAKA

山鹿市花見坂330~13 ☎ 44-6435

として『子供特別賞』が用意されていました。現代の子供たちが大好きな『ゲーム』でした。学習やスポーツにも役立つそうです。外れた人には『お菓子』がプレゼントされ、子供全員に『御守』が贈られました。

楽しかったひとときも終わり、お世話をされた方々に心から感謝いたします。来年もまた、元気でお会いしましょう。

合掌

福引特別賞提供者

(順不同、敬称略です)

圓頓寺住職、圓頓寺副住職(子供特別賞)、福岡・妙教寺、甘木・大安寺、唐津・龍王寺、益城・日真寺、妙教寺・高野英典、圓頓寺本総代会、圓頓寺婦人会、圓頓寺信行会、染と織おにき、

として『子供特別賞』が用意されていました。現代の子供たちが大好きな『ゲーム』でした。学習やスポーツにも役立つそうです。外れた人には『お菓子』がプレゼントされ、子供全員に『御守』が贈られました。

合志市幾久富 木下美枝子



身延のしだれ桜

久遠寺の日蓮大聖人様

身延の『しだれ桜』が美

しい頃となりました。今年も亡き主人との約束、そして私の年一回の贅沢でこの時季に身延にお詣りに行きます。

昨年までは、夕方の四時行き、富士駅で乗り換えて熊本駅発の寝台特急で寝て朝十時頃身延に着いて、お昼のお回向にお詣りし、私の一年間のいろいろを報告いただき、ルンルン気分で思親閣へお詣りし御廟所に

妙教寺総代・村上卯三、熊日新聞南販売店、井上組、とらや商会、阿蘇品組、松下仮壇店、盛文社印刷、ワールド観光、中原電機、原文雄、喜久家、日産プリンス山鹿店、呉服の反後、履物

の銀鳥、天寿苑、伊沢保険事務所、熊本第一信用金庫山鹿支店、朝日新聞山鹿店、味処・花見坂、緒方仁市、妙教寺・松尾英勝・高野英興商、和田純夫、上田常人

**J A 鹿本(株)鹿本広域福祉センター総合葬祭会館
やすらぎの里**

天 寿 苑

〒861-0535 熊本県山鹿市南島1246(山鹿大橋そば)

TEL. 0968-44-0983

葬儀場・法事会館を併設した総合葬祭会館です

まわり、その日の夕方身延を出て、富士駅で東京から来る寝台特急に夜八時頃乗車、汽車の中で一泊、翌朝十一時には熊本駅に到着。泊まりは汽車の中でも、中的一日が身延でゆっくり桜を愛でながらお詣りすることができて、本当に幸せな時間でしたが、今年の三月寝台特急が廃止され、これは困ったものと思いましたが、止めるることはできません。博多まで出て新幹線で新大阪→静岡→身延と乗り継いで行き、夕方五時過ぎ着きました。身延で一泊しなければなりません。お世話していた宿が『清水房』でした。驚きました。今の久遠寺の法主様（平成十八年から）がお育ちになられたお寺です。嬉しい、ありがたいと思う反面身の

引き締まる感じもいたしました。宿に入り由緒を伺つてまたまた驚きです。

日蓮大聖人のお膝下で経

一丸（のち日像上人）としてご奉仕なさつた方で、大聖人御臨終のとき枕元で京都の弘通を委嘱され、大聖人滅後鎌倉由比ヶ浜で毎夜百ヶ日修行され、千葉平賀→小湊、清澄と回り、身延で京都弘通悲願達成のため

に房の寺内に泉を掘り、祈願七日間にして清水が湧出したと伝えられ、その清水（龍華水と云う）を毎朝夕、日蓮大聖人の御草庵にお供えして参拝祈願されたそうです。その清水が湧出した場所が清水房で、開山は日像上人（幼名経一丸）となつております。のちに大変な

ご苦労を重ねて遺命の帝都開教をされています。昨年

団参でお詣りいたしました、京都の妙顕寺も日像上人の開創でした。

思いがけないご縁で勿体ないほどの宿坊に泊まさせていただきました。

朝四時過ぎ、朝勤のために回向をお願いして本堂に上がりました。まだ誰も来ておりません。あの広い本堂に座して日蓮大聖人を拝したらすぐ見えなくなりました。涙があふれ、ひれ伏してお詣りいたしました。

何もかもお見通しの大聖人に私の悩み、苦しみ、思い等全部吸い上げていただきました。思親閣にお詣りして御廟所へと毎年のコースをまわり、身も心も軽く十時過ぎに身延を後に特急『ふじかわ』で静岡へ、静岡から新幹線で博多までと、行きには不安一杯で乗り継

ニッセイ同和損害保険株式会社 熊本支店

〒860-0804 熊本市辛島町5-1 日本生命熊本ビル

☎ (096) 353-3491 FAX (096) 355-7380

いだルートで、我が家着は夜八時過ぎでした。

時代の流れか乗客不足か分かりませんが、寝台特急が無くなつたことで不自由さもいろいろありました。良い方に思いなおすと新幹線にも初めて乗つたし、身延の桜も満開直前の見事な美しさで迎えてくれました。思いがけない宿坊でのお詣りもできしたこと。何より恋こがれでいる身延の日蓮大聖人に一人静かにお逢いできたこと。また一年頑張ろうと力をいたいたこと。

本当に良かつたことが一杯でした。私をこの道へ導いてくれたのは亡き主人です。心からありがとうございます。と感謝で来年もお参り出来ることを楽しみに毎日おつとめさせていただきます。

南無妙法蓮華經



初講法要：金井上人の法話



新年祝祷会参詣の方々



婦人会総会（4月7日）



副住職を先頭に寒修行

盛文社印刷

山鹿市下町1807
TEL 0968-43-2604
FAX 0968-43-6075

生活環境に、やさしい企業

水廻りの事ならすべてOK！

TORAYA SHOKAI

合資会社 **とらや商会**

TEL(0968)43-2212 FAX(0968)44-5990
〒861-0532 熊本県山鹿市鹿校通一丁目3番29号

行事スナップ

- 当山では例年の通り、七月十九日（日）に、ほうろく灸祈祷会、お盆お施餓鬼先祖供養法要を催します。
- 特別の追善供養をささげるとともに、世界の恒久平和実現を祈る法要です。ので、お家族そろって御参詣ください。
- 五十回忌供養・お盆・先ます。

お盆お施餓鬼法要

宗祖日蓮大聖人がお亡くなりになつた日で、大聖人の偉大なご生涯をたたえ、しのぶ大事な日です。
日蓮宗徒にとつて一番大切な法要です。

御会式には御会式桜を奉

納しますが、これは、大聖人が亡くなられたとき、時ならぬ桜の花が咲いたという故事にちなんでおり、全国のお寺で行われています。

土用丑の日 七月十九日午前十時

御会式法要

十月十三日（火）午前十時

お
寺
の
行
事

荒神大祭

十二月八日（火）午前十時

- 一年間御護りいただいた三宝荒神（地・水・火）への感謝の法会。御先祖へ一年間の報恩感謝の供養をささげる日。

文永八（一二七二）年、龍ノ口の刑場（現在の神奈川県藤沢市）で打首にされそうになつたとき、不思議な天変がおこり首を切ることができませんでした。龍口寺では、三日間にわたり法事が行われます。

龍ノ口法難会 九月十二日（土）

お知らせ

時期になれば詳しいご連絡があると思いますが、現在分かっている本年度後半（七月以降）の行事をお知らせいたします。

◎頓写会

七月二十三日、熊本市・

本妙寺「頓写会は、加藤

清正公の一周年忌前夜に、

当時の住職日遙上人が供養のため法華經の一部（六九、三八四文字）を

各僧に分担させ、一夜の

うちに写経、一晩で頓奉納したのが始まり」

◎清道衆講習会

八月二十六日、於当山

◎護法大会
十月七日 熊本県立劇場

◎身延・京都へ団参

十月二十日～二十三日、

県宗務所主催

◎九州教区檀信徒研修道場

十一月五日～六日、北九

州市

お金と時間は必要となります。知らないこと、分からないことを教えていた

輪番おとき、掃除当番地区表

本年度後半の輪番おとき、掃除当番地区は次のとおりです。該当当番地区の皆様の、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

鹿本町			市町名			10月13日(火) 御会式法要		
上高橋	中川	中富	中川	中富	中富	平小城	温泉通	大宮通
石原	中原島	小材	上本	口アミ	配布	瀬口ミス子	花見坂	温泉ビル
豊敏	明幸	國雄	代名	子	人員	7	9	9
1	2	3				2	2	6
						6	4	6
						10	4	4
						4	3	3

山鹿市			和水町			市町名			7月19日(日) 施餓鬼会		
平	花	溫	上	榮	太	岩	岩	太	岩	岩	町名
小城	見坂	泉	庄町	町	橋通	田黑	岩	田	岩	岩	地区総代名
井上	瀬口	單独配布	藤本	中原	古家	古閑	中畑	横手	徳永	克己	地区総代名
豊敏	アヤ子	ミス子	賢子	康一	由治	修昇	昇	クニエ	克己	己	人員
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	人員



圓頓寺信行会

だける場だと思います。
一緒に勉強させていい
たいと思います。山の方の
ご参加をお願い申します。

全地区

12月12日(土) 合同大掃除

檀信徒人役員
合同奉仕

12月8日(火) 荒神大祭

南関町

栗林町 桜町 桜町 八之峰 久原 古閑 方保田 方保田 藤井 石 石 杉 町名

和水町

江下坂 久米野 下津原 西上町 上九日町 下市 鹿校通④ 鹿校通③ 鹿校通① 古閑

山鹿市

上坂田 久米野 下津原 西上町 上九日町 下市 鹿校通④ 鹿校通③ 鹿校通① 古閑

菊鹿町

山内 田中寛次郎 田中寛次郎 牧野 古閑 丸 深瀬 三井原 古家 廣里

佐藤矩敏 善常人 博 伊藤千恵子 清島三智子 城田ケイ子 小田満 木力 一市 成浩 武俊 誠一 田中寛次郎 田中寛次郎 牧野 古閑 丸 深瀬 三井原 古家 廣里

6 3 1 4 1 5 2 2 2 7 5 6 3 4 5 4 4 3 7 5 5 2 6 1

平成十七年度～平成三十四年度 立正安國・運動結縁日蓮宗

あとがき

も不信感があります。

○年越し派遣村がボランティアにより設置され、会社を首になつた人など五〇〇名ほどが正月を公園のテントで迎えたと報道されました。

○アメリカ発の金融危機から企業倒産、工場閉鎖、操業停止、従業員削減、巨額赤字、就職内定取消、大量失業者などヒヤカチャになりました。

○新型インフルエンザが外国で発生、地球上で猛威を振るいや数年先が心配です。

○混迷の現在こそ、正法である法華経を信仰する私たち檀信徒は、日蓮聖人が北条時頼に呈出した「立正安國」への思いを知り、水が汚濁していくようと渾みに染まることなく、清廉な花を咲かせる蓮の花の

ように菩薩行を糧として、身

印刷所

山鹿市下町一八〇七

編集・圓頓寺たより編集委員会

FAX・四三一―二六〇四
E-mail:a0115@orange.ocn.ne.jp
ホームページ:www.entonji.jp

常明山 圓頓寺

發行所
山鹿城趾
湯の町てら

盛文社印刷
有限公司

FAX・四三一―二六〇四

メール:info-seibunsha@hyper.ocn.ne.jp

○国際会議後の記者会見で大臣が世界中に醜態をさらし、辞任。副長官も知人女性との宿泊旅行、JR無料バスの不正使用で辞任しました。

○郵政をめぐる問題で大臣がまた辞任。「かんぽの宿」売却